

群馬県庁 32 階展望フロアに

OriHime カフェを！

県庁舎としては日本一の高さを誇る群馬県。山並みの眺めが素晴らしい 32 階展望フロアのカフェに、近い将来、OriHime ロボットが活躍する日がやってきそうです。私たちの声が届き、2020 年 9 月の議会で、県が具体的検討を進めると表明しました。群馬最高のフロアで働く接客ロボットを遠隔操作するのは、遠く自宅や入所施設、病院にいる寝たきりだったり外出が困難な人たち。何とも夢のような、近未来のようなテレワークです。



動画放送スタジオ・ツルノス、交流スペース・イノベーションハブ、展望カフェからなる、このフロアのコンセプトは「多様な人々が出会い新たな価値を創造する」こと。

OriHime はそれにぴったり。子どもたちの人気の的となるでしょう。ロボットとの会話は、その向こうで操作している人たちの病气や「障害」に触れる機会となり、人の多様性を学べます。AI ではないロボットと人との新たな試みを、スタジオから世界へ発信できます。

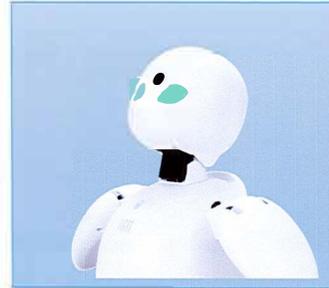
ここは命と福祉を大切にする群馬の象徴的なスポットになりえます。コロナで不安が増す時代。心が折れかけた時、群馬県庁 32 階を見上げれば、きっと生きる希望がわいて来ます。1 日も早く実現するように、声をあげ続けます。



しげるプロジェクトとは…

2019 年秋、東京で試行された「分身ロボットカフェ」に魅せられ、クラウドファンディングに参加した群馬、埼玉、東京、静岡の Line 仲間が立ち上げた任意団体です。メンバーの一人・しげるさん（脳性まひ）が視線入力意思伝達装置「OriHime eye」を得て、コミュニケーションを回復することを応援。また、しげるさん同様に、孤独に悩む人たちに OriHime の情報を広く発信する活動となりました。その後、軸足を群馬に移し「地方にもロボットカフェをつくらう」と声をあげてきました。

しげるさんは 2020 年 4 月、コロナ禍の病院で亡くなりました。彼の願いと形見の OriHime を受け継ぎ活動しています。いくつもの応援プロジェクトが豊かに茂り、つながり合い、誰にとっても住みやすい社会になりますように。そんな願いを団体名に込めました。



※OriHime は株式会社オリィ研究所の登録商標です。当プロジェクトはオリィ研究所の公認プロジェクトではありません。

□プロジェクト代表 斎藤信雄（高崎市）

東京で長年、福祉施設に勤務したあと、2010 年、群馬県スクールカウンセラー。特別支援学校教員だったパートナーが 2012 年、脳梗塞、脳出血で倒れ、身体マヒ、高次脳機能障害に。単独外出が困難となり、失語症によるコミュニケーション障害も抱えました。2014 年に末期がんの義母とダブル介護となり、離職して現在に。

〒370-0841 群馬県高崎市栄町 2-4

KS ハイツ 101

高崎駅東口より徒歩 4 分。スタッフ不在の日もあり、まずお電話を。090-5818-4539

Mail : kumomoku3341@gmail.com

YouTube「虹ぐら」。ホームページは準備中

オリヒメ
OriHime で人がつながり
いのち輝く群馬に



任意団体

分身ロボット応援！
しげるプロジェクト

寝たきりでも、外出が難しくても、
意思が伝えられ、役割や仕事、夢が持てる！

新しいつながり、新しい働き方へ

オリィ研究所が開発した分身ロボット OriHime を使っての新しい働き方、社会とのつながり方が注目されています。これまで就労の対象とはされてこなかった寝たきりの人たち、難病や「重い障害」、様々な理由で外出が困難な人たちが、自宅や施設、病院などから OriHime を遠隔操作して、社会とつながりカフェなどで働く…そんな姿が多くの人を励ましています。引きこもりがちで一步踏み出すきっかけが欲しい方にも、OriHime は役立つかもしれません。

どんな命も、役割や仕事を得てつながり、輝ける社会。私たちは、OriHime を基軸に据えて、そんな群馬を作る活動を進めています。

外出が難しい人のコミュニティを！ OriHime で仕事やつながりを応援します

- ・外出が困難な方の分身登校や分身外出を応援中。
- ・OriHime を使って役割や仕事を得たいと願う方のコミュニティを作りましょう。チャットやZoomで交流し合います。オンラインゲーム大会など楽しい企画にもチャレンジ！

分身ロボット OriHime を広めます

- ・展示やイベント、学校での出前授業を試みます。
- ・OriHime カフェが群馬県庁 32 階に実現するよう、県や県議会に働きかけ続けます。
- ・OriHime を活用してもらえらるお店やイベントを開拓し、働きたい希望者をつなぎます。



「健常」も「障害」も「障害種別」の枠も超えて、すべてはグラデーションのよう。若いも若きも赤ちゃんも、学校へ通っている人もお休みしている人も……人をつなぐロボット OriHime を囲んで、多様な人がごちゃまぜに集い、楽しみ、つながることを目指すミニスペースです。オンライン参加も、どうぞ。



OriHime に会えます

コミュニケーションツールを求めている方々に、OriHime 情報を提供します。視線入力の意味伝達装置「OriHime eye」と「分身ロボット OriHime」、顎で触れて入力できる顎スイッチ、OriHime eye につなげるナースコール器具などを展示。機器の短期貸し出しも、ご相談に応じます。

毎月、体験イベントを開催します

OriHime に触れて操作し、体験してみてください。3年半の不登校・引きこもり体験から、孤独の解消を目的に OriHime を開発した吉藤オリィさんのドキュメンタリー動画などもご覧になれます。

高画質動画鑑賞スペースをレンタル

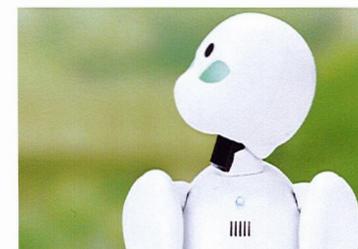
SONY77型有機EL4Kテレビを設置、Wi-Fi完備です。動画鑑賞を伴うごく少人数の集い、家族映画会などにご活用下さい（半日単位、料金は応相談）。

赤い羽根共同募金の助成による 緊急コロナ・プロジェクト



コロナ感染下の福祉活動を応援する赤い羽根共同募金の助成を受けています。一般よりさらに制限を受ける難病患者さんらの外出やコミュニケーションなどを OriHime ロボットで応援します。

登校、冠婚葬祭、帰省、旅行などで、OriHime ロボットをお貸ししたり、運んだり、操作法をレクチャーしたりして応援します。希望される方、お気軽に声をおかけ下さい（2021年3月末までの事業です。このリーフレットも助成金で作成しました）。



会員、ボランティア募集

一緒に活動する会員、活動を助けてくださるボランティアを募集中です。お気軽に声をおかけください。

- 個人会員：年会費 1,200 円
- 家族会員：年会費 1,800 円
- 賛助会員：年会費 2,500 円
寄付金も受付けています。



※外出困難者が多いため、例会は zoom 併用で開催します